

令和7年度 第3回 学校運営協議会議事録

掲載

校名	府立泉尾工業高等学校
校長名	井上 泰治

開催日時	令和 8 年 2 月 13 日(木) 9:00~10:15
開催場所	本校 本館 1 階 校長室
出席者(委員)	中辻 佑美(会長)・大城 恵奈(副会長)・松村 隆(委員)・ 岩田 英樹(委員)・川上 満(委員)
出席者(学校)	井上 泰治(校長)・片岡 敏哲(教頭)・宮内 修司(事務長)・藤本 卓也(首席)
傍聴者	なし
協議資料	学校の現状報告(生活指導課総括・進路実績) 学校教育自己診断(肯定比率比較) 令和7年度学校経営計画及び学校評価及び令和 8 年度学校経営計画及び学校評価(案)
備考	なし

議事等次第順
<p>校長挨拶</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校の現状について 2. 学校教育自己診断について結果と分析 3. 令和7年度学校経営計画及び学校評価の自己評価及び令和 8 年度学校経営計画及び学校評価(案)について 閉会のことば
協議内容・承認事項等(意見の概要)
<p>1. 学校の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度、在校生徒 260 名でスタート、1 月 1 日現在の在校生徒数 247 名 ・令和 7 年度 卒業式 2 月 27 日(金) 工業 5 科 75 名が卒業見込み ・新工業系高校について(令和 10 年度開校予定) <p>府立高校再編整備で本校・東淀工業・生野工業の3校が閉校となり新校開校。(現東淀工業校地) 入学者選抜については令和8年度・令和9年度のあと2回 令和 10 年度から新工業系高校の募集開始 新工業系高校カリキュラム検討会議に本校より4名参加 閉校準備委員会発足 式典や記念誌の作成を検討・記念品や備品などの整理</p> <p>2. 令和7年度学校経営計画の取組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の授業改善 授業アンケート振り返りシートを用いた授業改善の実施 管理職授業見学 年2回 今年度からリモート授業見学(ICT 活用)1回 計3回実施 教員間の相互授業見学・授業参観の実施 研究授業の実施 次年度より全職員最低 1 回実施 ・基本的生活習慣の確立(遅刻指導) 年間 1200 件以下とする目標を共有し、教員全体で粘り強く指導を行っている。

・ICT を活用した校務の効率化(働き方改革)

運営委員会・職員会議についてペーパーレスで実施

全校ポータル連絡掲示板や共有フォルダ内での情報共有が浸透してきている

保護者への連絡や案内について Google クラブルーム・ホームページを活用するなどペーパーレス化推進

欠席・遅刻等の連絡確認 Google フォーム活用

* 保護者連絡・案内・欠席等の連絡については次年度より「さくら連絡網」で一元化

・特色・魅力発信・企業等連携

- ① 令和7年度 大阪府立工業系高校課題研究合同発表会(1-site なんば)2月13日 開催
ファッション工学科3年生による発表「CGを活用した視線を集める衣装作成とファッションショーの企画運営」
- ② 3年ファッション工学科ファッションショー(阿倍野区民センター大ホール)1月24日実施
- ③ 『第24回全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園2025)』出場 8/31
MBS4ちゃんTV ミルクボーイのおかんの代わりに学校いったみた 9/1 OA (ファッション工学科取材)
- ④ 電業協会主催 第58回電気工事士技能競技大会(高校生の部)優勝(優秀賞)10/16
- ⑤ メタバース空間におけるファッションショーイベントへの出展(昨年度から2年連続)
- ⑥ 探究 EXPO2025 in 桃山学院大学 11/8 桃山学院大学カンタベリーホール
- ⑦ 大阪・関西万博「あそび・まなび体験ひろば」への出展 7/30 万博会場「ギャラリーEAST」
- ⑧ 万博 STEAM 教育プログラム 8/8、9/27、9/28 万博会場「いのちの遊び場クラゲ館」WS
- ⑨ タビオ奈良(株)との企業連携 コラボ商品の開発・販売 7/27 インテックス大阪 D ゾーン
- ⑩ Safety Bicycle 推進校としての取り組み

・令和7年度生活指導課 学年末報告

特別指導の状況 電子タバコを含む喫煙が増加した

遅刻数の状況 1年生の夏休み以降の遅刻数が増加

・令和7年度進路状況

3年在籍者数 75名 学校紹介就職希望者 38名(53%)進学希望者 31名(40%)その他 6名(7%)

就職内定率 100% 進学希望者の割合が例年より高い状況

・学校教育自己診断について結果と分析

肯定率向上

ルールを守って学校生活を送っている

学校生活についての先生の指導は納得できる

授業でわからないことについて、先生に質問しやすい

校内美化が行き届き学習しやすい環境にある

行事・部活動に積極的に取り組んでいる

家庭学習の習慣が前年より高まっている

肯定率降下

学校に行くのが楽しい

将来について考える機会がある

家庭で家族と会話する

3. 令和7年度学校経営計画及び学校評価の評価及び令和8年度学校経営計画及び学校評価(案)について

【学習指導】

- ・相互授業見学が教員一人平均7回見学を行なった。
- ・研究授業を6教科で実施した。次年度以降は全教科で取り組みたい。
- ・工場・施設見学を年43回実施し、目標の30回を大きく上回った。

【生活指導】

- ・ジュニアマイスター取得者が前年度を下回った。
- ・資格・検定の受験者数は延べ400名となり生徒が主体的に学ぶ姿勢の醸成につながった。
- ・「間違っただ行動に対して厳しく指導してくれる」の肯定率が生徒90%、保護者88%と高い数値は保っているが、満足することなくより賛同を得られるよう丁寧な指導を心がけていく。

【学校運営】

- ・人権講話を充実させることができた。
- ・いじめが起こった際の体制が整っていることが肯定率91%となり組織的な対応向上につながった。
- ・「担任の先生以外にも保健室や相談室で、気軽に相談できる」の肯定率が75%にとどまり、相談しやすい環境づくりを進めていく。一方、SCや支援コーディネーター中心にケース会議やスクリーニング会議を通じて生徒の支援体制の充実を図ることが出来ている。

【校務効率化】

- ・業務内容の見直しと分担の均衡化を進めた結果、時間外勤務が月80時間を超える職員が0名となり働き方改革の取り組み成果が表れた。
- ・時間外勤務時間の年平均は18時間51分となり目標を大きく下回る成果がでた。
- ・次年度以降は定時退庁日を設ける。

ご意見)

- ・学校教育自己診断「学校に行くのが楽しい」の回答に関して記入欄はあるのか。
→択一式のアンケートで理由等の記述欄はない。他の結果も踏まえて満足度を向上させていきたい。
- ・学校教育自己診断「将来の進路や生き方について考える機会」について
→それぞれの授業で取り組んでいたことを結集させることが大切であり、PBL等も有効である。
- ・SNSをはじめメディアリテラシの教育活動はあるのか。
→キャリアメーカーや警察に協力依頼。学校全体での講習会を開催している
- ・遅刻者数1200件の数値設定根拠はあるのか。
→前年からの引継ぎである。遅刻が多いと学習機会が減り、学力の低下をはじめ様々なデメリットが考えられる。

次回の会議日程

日時	令和8年6月初旬
会場	本校 本館1階 校長室